

中河内ブロック支援通信

「気になる」お子さん、いませんか。

「あの子のことが、何か気になる…」 「もしかして困っているかも…」
担任の先生がそう思われた時が、支援のスタート地点です。



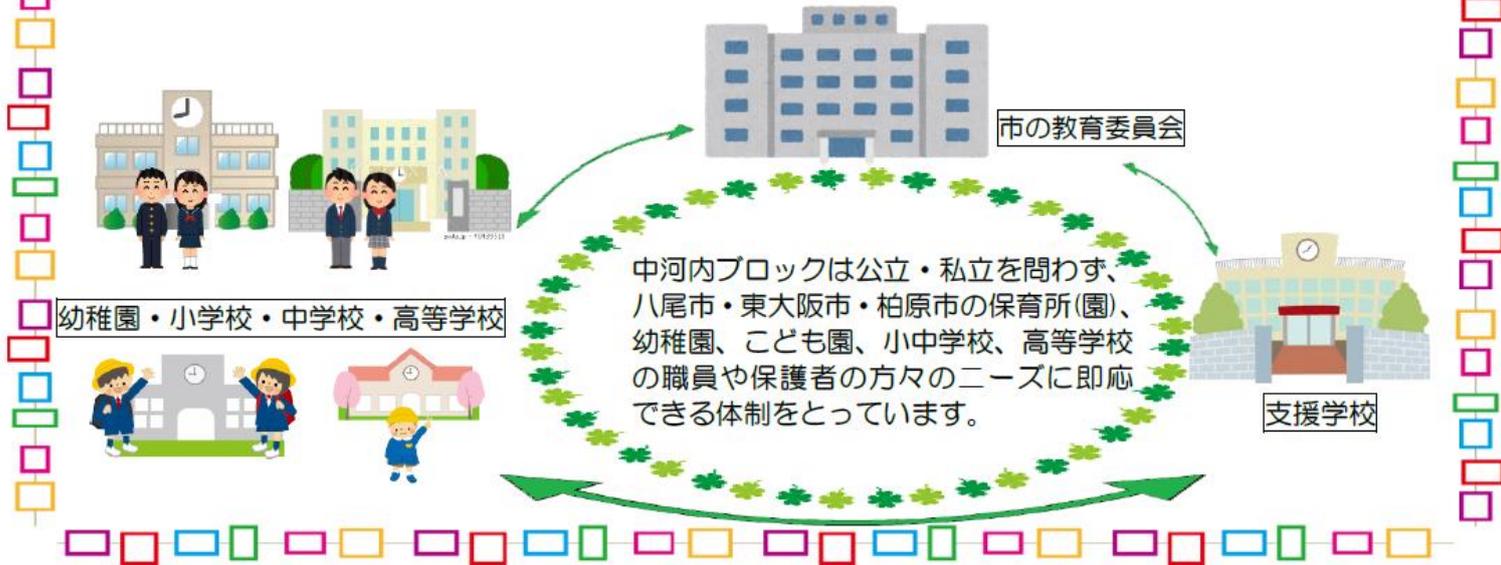
集団行動がとりにくい…
忘れ物、失くし物が多い…
おちつきがない…
すぐにカッとなる…
何度も同じ注意を受ける…
一斉指示で動くことができない…
こだわりがある…
授業の妨げになる行動をする…
場にふさわしくない言動がある…
ルールの理解が難しい…



早め、早めの支援で、その子が「失敗を繰り返し、
自信を失くすこと」を「避ける」ことができます!!!

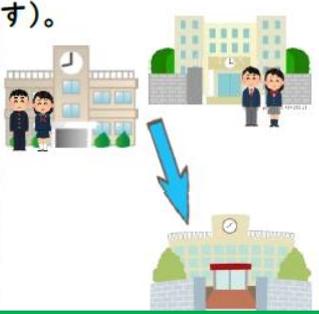
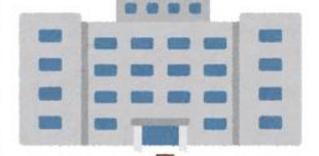
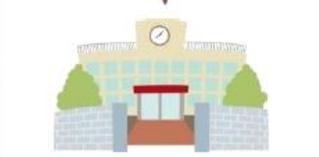
支援教育地域支援整備事業って?

府内全域の支援教育の充実をはかるために、『府立支援学校』と『市町村教育委員会』、
小中支援学級・通級指導教室担当者などからなる『市町村リーディングチーム』が連携し、
支援教育に関する相談や支援が円滑に実施できるように整備された事業です。



中河内ブロック支援教育地域支援整備事業の主な内容と利用のしかた

※相談内容については予め管理職を含め、校内の関係者で共有しておいてください。

地域支援事業の主な内容		利用のしかた
<p>子ども理解や具体的な支援について、支援教育の観点から検討していきます。</p> <p>保護者の方へのアプローチや校内の支援体制づくりなどにも相談に乗らせていただきます。</p> 	<p>① 電話相談</p> <p>支援学校に電話をかけて相談。 ※R6年度は八尾支援学校が窓口です。 ☎072-923-4485 八尾支援学校 担当:田崎</p>	<p>学校園から八尾支援学校に直接お問い合わせ下さい（市の教育委員会へ事前に連絡をお願いします）。</p> 
	<p>② 来校相談</p> <p>電話で日程調整したのち、支援学校においで下さい。</p>	
	<p>③ 訪問相談</p> <p>支援学校から地域の学校園に伺わせて頂きます。お子さんの様子を見せて頂き、ケース会議に参加します。</p>	<p>市の教育委員会を通して申し込んでください。</p> 
	<p>④ 拠点校型相談会</p> <p>同じ中学校区の幼・小・中の先生方が集まって行う、子どもの成長をイメージしながらの相談会です。</p> 	
<p>各学校園からのニーズに応じ、研修を行わせていただきます。</p>	<p>⑤ 校内研修（職員研修）</p> <p>研修講師として研修を行わせていただきます。会場は申し込まれた学校もしくは支援学校で行います。</p> 	

※令和6年度は八尾支援学校が窓口となります。東大阪支援学校と連携して行います。

支援教育地域支援整備事業中河内ブロック研修

第1回ブロック研修「事例検討研修」(5~6名に分かれてのグループ協議)

令和6年7月31日(水) 14:00~16:30

第2回ブロック研修「講演会」(集合型)

令和7年1月7日(火) 14:00~16:15(予定) 於:本校

演題:すべての子が「適切に社会とかかわり、よりよい人生を送る」ために

講師:小西好彦先生 医療法人スマイルクリエイター顧問 早稲田大学・大学院 講師

略歴:法務省矯正局法務教官矯正専門職 矯正局研究課程研究科修了 元 奈良少年刑務所 法務教官教育専門官・滋賀刑務所 教育専門官

